

別表 1

妊娠高血圧症候群等療養援護費支給対象者認定基準

分 類		症 候
1 妊娠高血圧症候群	(1) 妊娠高血圧症候群 (妊娠高血圧腎症, 妊娠高血圧, 加重型妊娠高血圧腎症)	妊娠 20 週以降, 分娩後 12 週までに高血圧が見られる場合, または高血圧に蛋白尿を伴う場合のいずれかで, かつこれらの症状が単なる妊娠の偶発合併症によるものではないもの
	(2) 子癇	妊娠 20 週以降に初めて痙攣発作を起こし, てんかんや二次性痙攣が否定されるもの
	(3) 関連疾患	肺水腫, 脳出血, 常位胎盤早期剥離, HELLP 症候群
2 糖 尿 病	(1) 妊娠糖尿病	75 g 経口ブドウ糖負荷試験において, 次の 1 から 3 のいずれかを満たしている場合 1. 空腹時血糖値 92 mg/dl 以上 2. 負荷後 1 時間値 180 mg/dl 以上 3. 負荷後 2 時間値 153 mg/dl 以上
	(2) 妊娠時に診断された明らかな糖尿病	次の 1 から 4 のいずれかを満たしている場合 1. 空腹時血糖値 126 mg/dl 以上 2. HbA1c が 6.5% 以上 3. 確実な糖尿病網膜症が存在する場合 4. 随時血糖値または 75 g 経口ブドウ糖負荷試験の 2 時間値が 200 mg/dl であり, 1 または 2 を満たす場合
3 貧 血		血色素がおおむね 8 g/dl 以下のもの
4 産科出血		産科出血により出血多量で輸血その他の応急処置を必要とするもの
5 心疾患		先天性あるいは後天性の心疾患を有し, 心不全, 肺水腫, 心内膜炎, 心房細動等の不整脈等病態の悪化が認められるもの